

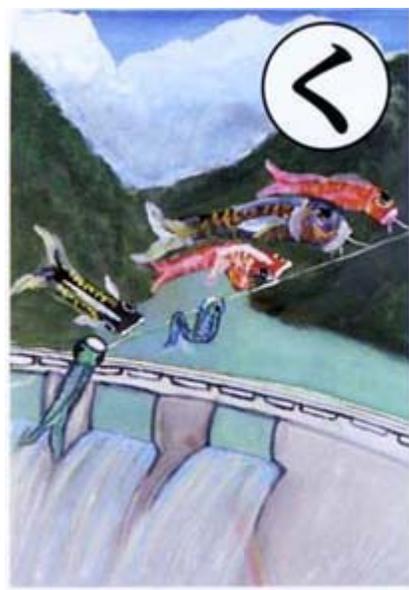
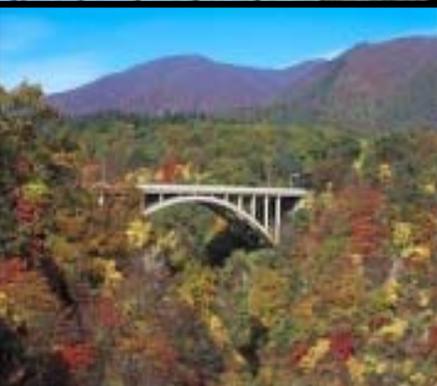


# 鳴子ダム水源地域ビジョン 第4回策定委員会資料

平成17年12月27日（火）



## 資料 - 4 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進について



鳴子ダム

鯉のぼり舞う

薰風くんぷうに



日本人の手によって出来た国内最初のアーチ式ダム。昭和三十二年の完成以来、洪水の心配は全くなかった。観光スポットとしてもすばらしい。上流には『荒雄湖畔公園』が整備され、様々なイベントで賑にぎわっている。



「薰風くんぷうに  
鯉のぼり舞う 鳴子ダム」



# 1. 釜房ダム水源地域ビジョンと「100年ビジョンかわさき」

## ビジョン推進に係る先例地ヒアリングの実施

目的：水源地域ビジョンの推進の先例としてお話を伺う

日時：平成17年11月30日(木) 場所：セントメリースキー場

参加者：先方 菊地代表・齋藤事務局長(100年ビジョンかわさき) 原田会長(川崎町の資源を活かす会)  
 当方 向田委員 大山(専門検討会) 小原 大滝 根本 佐々木 齋藤(事務局)

## 釜房ダム水源地域ビジョンの概要

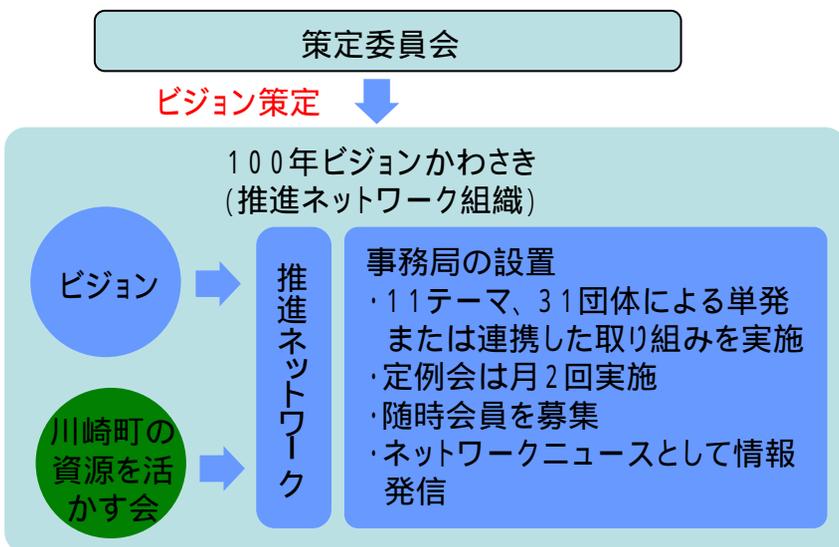


## 100年ビジョンかわさき(川崎町)

平成15年度 水源地域ビジョン策定

平成16年4月24日 釜房ダム水源地域ビジョン  
 推進ネットワークの設立

ネットワークの名称を「100年ビジョンかわさき」として、事務局を「株式会社かわさき振興公社」内に設置



# 2. 「100年ビジョンかわさき」の組織(釜房ダム水源地域ビジョン推進ネットワーク)

## 100年ビジョンかわさき

釜房ダム水源地域ビジョン推進ネットワーク

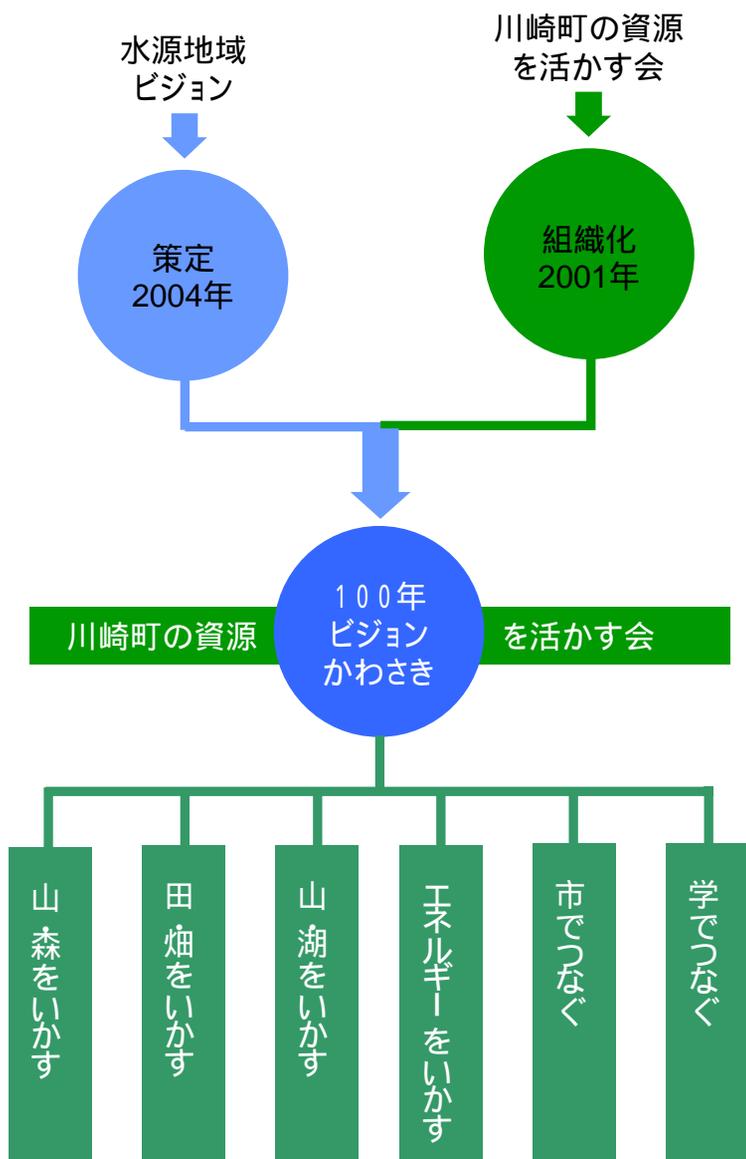
制作: 100年ビジョンかわさき事務局  
見直し: 2024年10月28日

100年ビジョンかわさき > ネットワーク活動紹介

ネットワーク活動紹介		
テーマ	水源地域の取り組み	下流地域の取り組み
人工林を生かす	<a href="#">川崎産の木で健康な家づくりグループ</a>	
広葉樹林を生かす	<a href="#">麻戸口炭の会</a>	
	<a href="#">原木炭のこのまづくりグループ</a>	
	<a href="#">森林資源の活用グループ～ベレット・チップ研究会～</a>	
	<a href="#">森林資源の活用グループ～炭研究会～</a>	
農を生かす	<a href="#">米沢農園</a>	
	<a href="#">ウ・テール観光農園</a>	
	<a href="#">割田ファーム倶楽部</a>	
	<a href="#">ひらたすふあな</a>	
	<a href="#">田んぼで遊ぼうの会のグループ</a>	
食を生かす	<a href="#">川崎町の食生活を考えるグループ</a>	
バイオマスを生かす	<a href="#">ゴミもかすグループ</a>	
エネルギーを生かす	<a href="#">ミニ水力発電グループ</a>	<a href="#">信村みやま・榎崎とくらし・ネットワーク ストップ!温暖化センターみやま</a>
地域資源を生かす	<a href="#">まると川崎町づくりグループ</a>	
湖を生かす		<a href="#">カヌーグループ</a>
		<a href="#">川崎スキークラブジュニア</a>
		<a href="#">ウインドサーフィングループ</a>
市場開拓	<a href="#">磯津村おし市</a>	
	<a href="#">かあちゃん市</a>	
	<a href="#">安全でおいしい農作物づくり</a>	
	<a href="#">高車グループ</a>	
環境教育	<a href="#">笹谷山の樹校</a>	<a href="#">環境保全米ネットワーク</a>
		<a href="#">手作り浄水具「エコフロン」を使った総合学習</a>
川をいかす		<a href="#">ゴミ利用の水質浄化システム</a>
		<a href="#">釜房ダムの水を考える会</a>
		<a href="#">鎌倉川バスネット・柳田川</a>
		<a href="#">水魚方式研究会</a>
		<a href="#">水環境ネット東北</a>
		<a href="#">多摩川・水質改善推進ネットワーク</a>

### 3. 「100年ビジョンかわさき」の立ち上がり

#### 水源地域ビジョンと100年ビジョンかわさき



#### 釜房ダム水源地域ビジョン

山・森を いかす	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 木材・間伐材の公共施設や民家などへの活動</li> <li>2 木材・間伐材の炭や炭製品などへの活用</li> <li>3 木材・間伐材の原木きのこなどへの活用</li> <li>4 木材・間伐材のペレット・チップへの活用</li> <li>5 貸し森林制度</li> <li>6 山での作業の体験</li> <li>7 流木の活用</li> </ol>
田・畑を いかす	<ol style="list-style-type: none"> <li>8 安全で健康に良い農産物の生産・販売</li> <li>9 休耕田・有休農地の活用</li> <li>10 さまざまな形の農業体験</li> <li>11 人と健康にやさしい食生活の実践・提案</li> </ol>
山・湖を いかす	<ol style="list-style-type: none"> <li>12 湖面を利用したウォータースポーツの普及</li> <li>13 湖上観察会・勉強会</li> <li>14 湖面の節度ある利用と危機管理体制の確立</li> <li>15 利き水を通じて水に関する意識を高める</li> <li>16 上流地域にごみを持ち込ませない</li> </ol>
エネルギー をいかす	<ol style="list-style-type: none"> <li>17 ミニ水力発電</li> <li>18 菜の花プロジェクト</li> <li>19 バイオマス発電</li> <li>20 木質燃料の普及</li> </ol>
市でつなぐ	<ol style="list-style-type: none"> <li>21 様々な産直市をつないだ合同市</li> <li>22 消費者と生産者の意見交換の場</li> <li>23 資源マップによる情報発信</li> <li>24 資源をいかした観光</li> </ol>
学でつなぐ	<ol style="list-style-type: none"> <li>25 総合的な学習の時間の支援</li> <li>26 水源地域・かわさき体験</li> <li>27 地域の文化を学ぶ機会を設置</li> </ol>

## 4. 「100年ビジョンかわさき」の活動内容など

1. 組織形態	代表、事務局長、事務局員と「川崎町の資源をいかす会」の活動グループ32グループがネットワーク組織を形成している。
2. 定例会など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会：ふれあいプラザあだこだ（年1回）</li> <li>・定例会：毎月第二・第四木曜日 午後7時～（みちのく公園内）</li> <li>・ダム管理所との定例会（月1回）</li> </ul>
3. 「川崎町の資源をいかす会」との関係	・事務局長は「川崎町の資源をいかす会」の会員として活動
4. 「100年ビジョンかわさき」とネットワーク活動組織との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク活動組織の各グループの活動計画の広報</li> <li>・事務局長、事務局員二名で活動</li> </ul>
5. 運営形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「100年ビジョンかわさき」は会費なし （次年度以降会費徴収を検討）</li> <li>・「川崎町の自然を活かす会」は年会費 2,000円を徴収</li> </ul>
6. 会員の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数は約170人で、仙台市や東京都にも会員がいる。</li> <li>・河川の流域にはこだわらない。</li> <li>・下流地域からの参加が少ないという感じがある。</li> </ul>
7. 組織立ち上げ時の状況	・釜房ダム水源地域ビジョンの推進についての高い関心を示し「川崎町の資源をいかす会」が参画

## 5. 「100年ビジョンかわさき」の活動内容など

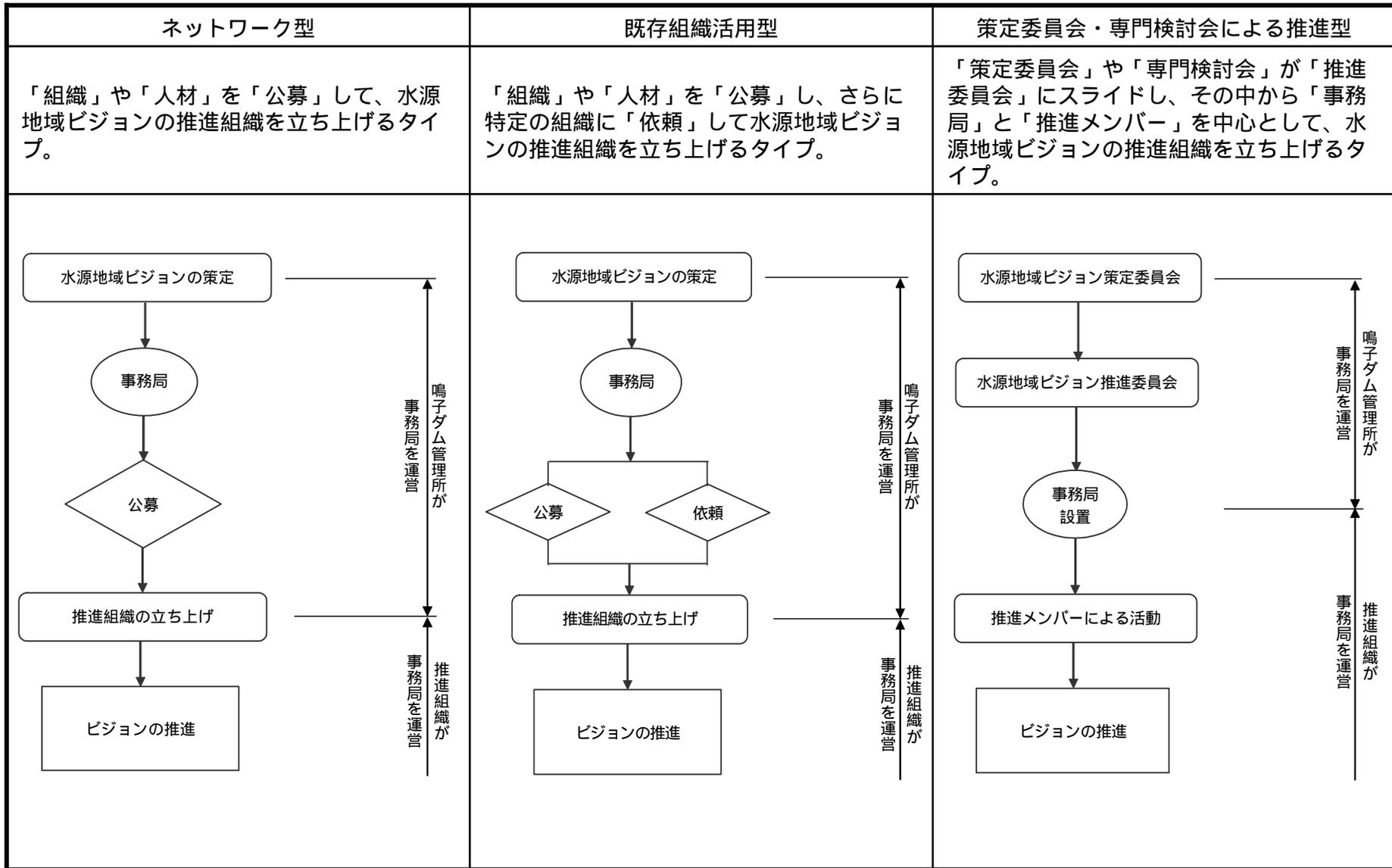
8. 運営等にかかる課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・ビジョン活動としてミニ水力発電の設置などを検討しているが、町やNPOなどの公的機関以外だと補助を受けられない。</li><li>・NPO組織などへの法人化なども考え方の一つにあるが、会員の意向もふまえ組織の運営を考えていきたい。</li><li>・川崎町の資源をいかす会では年間2千円の会費を徴収しているが、100年ビジョンかわさきでは会費を徴収していない。このことも今後の会運営の課題と考えている。</li><li>・レイクフェスタの開催などではダム管理所からの支援もある。</li></ul>
9. 鳴子ダム水源地域ビジョンへのご意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・推進体制としてネットワーク組織を考えているのは良いことだと思う。</li><li>・ビジョン推進の取り組みは単年度事業のようにとらえるとマッチングしない。</li><li>・ビジョン推進は継続的な取り組み(やり続けること)が必要。</li><li>・水源地域などの人工造林地は荒廃が多く、手を入れて、豊かな自然環境として次世代に継承し、間伐材の利活用や、自然にやさしい農業の取り組みにより、循環型の社会を形成し、このことによりダム湖への流入水質の向上を図ったり、流木も発生しないような環境に配慮した地域の形成を図る。</li></ul>
10. その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・諸活動を通じて会員の中から5～6人が川崎町に移住した。</li><li>・腹帯地区は24軒の小規模な集落だが、産直野菜市を通して集落の60～70歳代の人たちが畑を耕したり生き甲斐を感じて暮らしている。</li><li>・このような取り組みも水源地域における生業として続けていきたい。</li></ul>



## 6 . 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進イメージ(案)

水源地域ビジョン推進組織	推進メンバー 地域活動者	サポーター ファンクラブ	事務局
<p>地域内の関連組織や団体が共通の目標をもって、同じ土台で地域づくりを行っていくための象徴ともいえる組織です。</p> <p>今後、鳴子ダム水源地域ビジョンのシンボル「地域を元気にする」等に掲げる活動は、この水源地域ビジョン推進組織のもと行われることとなります。</p> <p>また、行政指導や助成制度の導入検討と、行政間連携を図りながらビジョン活動を支援していきます。</p> <p>行政及び鳴子ダム管理所は、地元の住民や地域活動団体などがビジョン活動をしたときに、迅速に対応しバックアップができるようにするため、このような組織を構築しておきます。</p>	<p>有識者や専門家の助言を受けながら、活動プログラムについて協議し、実際に実行する組織です。</p> <p>この組織は、個々のビジョンメニュー毎、または活動テーマ毎に組織されるグループ(部会)の総称です。ここでは、地域内外からの自由な参加を呼びかけることとなります。</p>	<p>誰でも簡単に入会できる「鳴子ダム水源地域のファンクラブ」のような組織です。</p> <p>活動に自由に参加していただきます。</p> <p>この参加により交流・連携を高め、活動のすそ野を広げていきます。</p>	<p>ビジョン活動に関する総合窓口であり、関連情報などのとりまとめや発信も行います。</p> <p>【立ち上げ時】</p> <p>発足当初は、ビジョン推進組織(鳴子ダム管理所)に設置を検討します。</p> <p>【他ダムでの事例】</p> <p>釜房 ・事務局2名 ・(株)かわさき振興公社が運営支援</p>

# 7. 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進イメージ(事務局などの設置案)



公募：鳴子ダム水源地域ビジョン策定にあわせ、推進組織に参加していただく組織や人材を公募する。

依頼：鳴子ダム水源地域ビジョンの「策定委員会」や「専門検討会」の委員の関係の地域活動団体等へ推進活動を依頼する。 8

# 7. 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進イメージ(事務局などの設置案)

タイプ	各案の概要	事務局の考え方	課題など	鳴子ダム管理所の支援	推進組織への参加	
					公募	依頼
ネットワーク型	<p>鳴子ダム水源地域ビジョン策定にあわせ「事務局」を立ち上げる。</p> <p>鳴子町内外の地域活動団体にネットワークに参加していただく。</p> <p>ネットワーク組織をつくり、事務局が中心となってビジョンの推進に取り組む。</p> <p>各既存組織の独自性は保たれる。各既存組織の横のつながりが期待できる。</p>	<p>ビジョン策定後、ネットワーク組織づくりまでの期間は、鳴子ダム管理所が事務局を運営する。</p> <p>ネットワーク組織づくり後、ネットワーク内に事務局を設置する。</p>	<p>鳴子町内外の既存祖域の水源地域ビジョン推進に向けた合意形成</p> <p>水源地域ビジョン施策と既存組織間の調整</p> <p>ビジョン推進活動に参画する人の固定化</p> <p>組織や人材間でのビジョン推進に対する意識づくり(推進組織への帰属意識づくり)</p>	<p>ネットワーク組織づくりまでの事務局の運営</p>		
既存組織活用型	<p>鳴子ダム水源地域ビジョン策定後、鳴子町内外の既存組織に、ビジョン推進の活動を取り組んでいただく。</p> <p>既存組織がビジョン推進のための役割を担う。</p>	<p>ビジョン策定後、事務局は鳴子町内外の既存組織に移行する。</p>	<p>鳴子町内外の既存組織の水源地域ビジョン推進に向けた合意形成</p> <p>鳴子町内外の既存組織活動の独自性維持</p> <p>鳴子町内外の既存組織の対応力(資金・人材)</p> <p>推進活動を担っていただく鳴子町内外の既存組織の選定</p> <p>既存組織以外のビジョン推進への参加の仕組みづくり</p> <p>推進組織としての「公益性」の確保</p> <p>行政機関や各種団体、民間企業・関連事業者、学校等との調整</p>	<p>既存組織への事務支援</p>		
委員会移行型	<p>鳴子ダム水源地域ビジョン策定後、策定委員会及び専門検討会を、推進委員会として組織化する。</p> <p>推進委員会の中から、水源地域ビジョンの施策を展開する「推進メンバー」を組織化する。</p>	<p>推進委員会(「推進メンバー」)の中から、事務局を設置する。</p>	<p>策定委員、専門検討会での水源地域ビジョン推進に向けた合意形成。</p> <p>策定委員、専門検討委員以外のビジョン推進への参加の仕組みづくり。</p>	<p>事務局の一員としての運営支援</p>		

## 7. 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進イメージ(事務局などの設置案)

	イメージ	立ち上げ時	安定時	策定委員会・専門検討会などとの関連
事務局	推進メンバー			鳴子町観光協会(高橋宣安委員・阿部事務局長) 鬼首温泉観光協会(高橋一壽委員) 玉造商工会鳴子支部副部長(遊佐委員) 鬼首農地開発農業振興組合(後藤委員) 鳴子町石ノ梅町づくり創造研究会/鳴子楽郷の会(板垣委員) (株)鬼首リゾートシステム(向田委員) 鳴子町中央公民館(大沼委員) 鳴子ツーリズム研究会 新大崎市 鳴子ダム管理所
	地域活動者			
	事務機能	鳴子ダム管理所		
鳴子ダム推進組織	学識者			森杉委員長、平野委員、志賀委員、吉川委員
	関係団体			母なる北上川を愛する女性の会(毛利委員) すばらしい涌谷を創る協議会(古澤委員)
	NPO			
	民間企業			(株)大崎タイムス社(伊藤委員) 東北電力(株)(田中委員)
	学校			鳴子町立中山小学校(岸委員)
	地域住民			鳴子町住民(高橋委員)
	利用者			
	関連事業者			大崎土地改良区(齋藤委員) 鳴子漁業協同組合(高橋委員)
	自治体			古川市、岩出山町、田尻町、鳴子町(新大崎市)
	宮城県			宮城県古川土木事務所
	国			宮城北部森林管理署 東北地方整備局、北上川下流河川事務所 鳴子ダム管理所

## 8. 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進組織の役割

### 推進組織の役割

#### (1) 組織化

- 1) 策定委員会 推進組織へバトンタッチ
- 2) 地域活動者や関連機関を主体とした組織体をつくる
- 3) 組織体を運営する事務局(場所・人材)を設置する。

#### (2) ビジョンメニュー推進

##### 1) 企画・調整(plan)

水源地域ビジョンの策定  
推進組織、事務局の設置

##### 2) 実施・実現(Do)

事務局・推進組織の活動への支援  
推進組織間の連携を支援

##### 3) 評価(check)

ビジョンメニュー達成度の評価

##### 4) 見直し・展開・支援(Action)

ビジョンメニューの見直し  
必要に応じた支援の実施

### 事務局の役割

#### (1) 組織づくり

- 1) 地域活動団体との連携  
定期的な連絡調整会の開催  
連携ネットワークの整備
- 2) サポーターやファンクラブの募集  
広報活動による募集  
イベント参加者への要請
- 3) 人材バンク登録  
地域活動団体等からの情報提供  
サポーターやファンクラブの登録

#### (2) 企画調整

- 1) 地域活動団体や関連機関との企画調整  
関係組織との企画調整  
関係機関との活動調整
- 2) 関係機関への支援  
支援メニュー(補助事業等)の整理  
関係機関への支援のはたらきかけ

#### (3) 広報

- 1) 広報活動(ポータルサイトやかかわら版などの発信)
- 2) 新大崎市、下流自治体・関係機関への情報発信

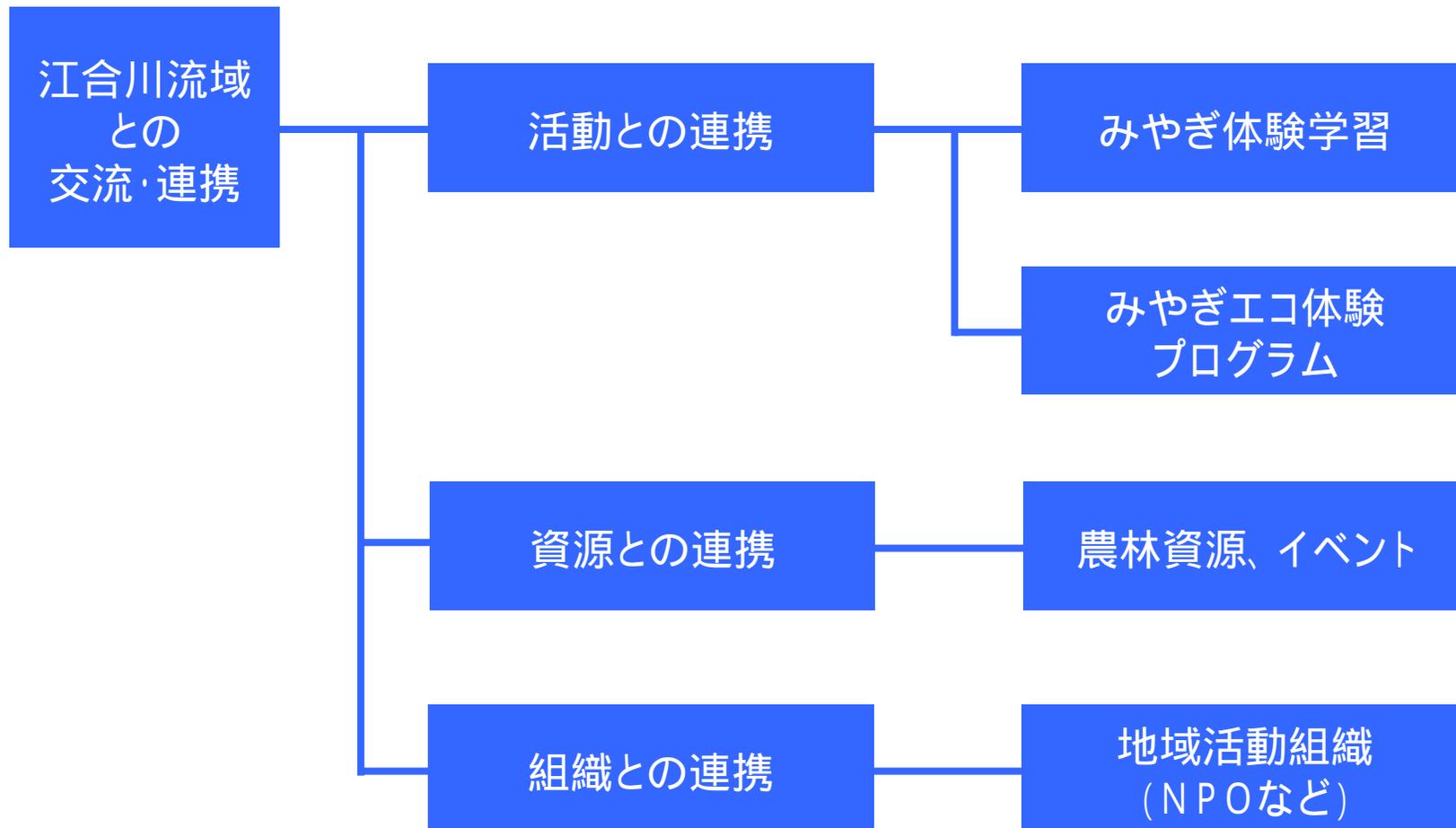
## 9. 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進の条件整理

ビジョンの推進	ビジョンの浸透	ビジョンの理念を継承し、テーマ、目標の実現のため行動計画を推進 地域内外での活動を展開して、ビジョンを地域に浸透
	協力体制と推進組織の運営	地域住民や地域の諸団体から理解され協力を得られるような体制を整える 地域や流域の中で活かされる推進組織の運営を進める 魅力ある推進組織活動により、地域内外の住民や、ビジョン(鳴子)に関心のあるサポーターも参加できる体制をつくる 推進組織は、推進メンバー間の調整やサポートを図り、各プロジェクトがスムーズに活動できる場をつくる
	水源地域内外からの助言・協力・連携	専門家からの助言、民間企業などからの協力 他事業とも連携を図りビジョンを推進 行政機関等との連携により活動の輪を広げる

条件整理	人的資源の確保	地域活動者間の連携 ビジョン推進実践者の確保、育成
	財源の確保	自立前の運営(助成金や関係行政機関との連携) 自立後の運営(参加費・事業収益)
	推進組織基盤の安定	現存する各組織(例えば観光協会)等との連携 推進組織の法人化(例えばNPO法人)等への移行

# 10. 鳴子ダム水源地域ビジョンの推進における検討事項

検討の方向性	人的資源の確保	地域活動者間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1 地域活動者間の連携の現状と問題の整理</li> <li>-2 ビジョン推進のためのリーダー</li> <li>-3 観光と地域活動、グリーンツーリズムの連携</li> </ul>
		ビジョン推進実践者の確保、育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1 地域活動者・ビジョン実践者</li> <li>-2 人材バンク登録</li> <li>-3 地域内外からの応援</li> </ul>
	財源の確保	自立前の運営(諸費用の捻出や関係行政機関との連携)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1 ビジョン推進活動立ち上げのための支援</li> <li>-2 情報発信のあり方(現かわら版など)</li> <li>-3 単独活動とネットワーク活動</li> </ul>
		自立後の運営(参加費・事業収益)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1 現在の地域活動の問題と課題</li> <li>-2 運営組織のあり方</li> <li>-3 広報のあり方について</li> </ul>
	推進組織基盤の安定	現存する各組織(例えば観光協会)等との連携や推進組織のあり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1 推進委員会・協議会(仮)型の課題整理</li> <li>-2 ネットワーク型の課題整理</li> <li>-3 既存組織との連携における課題</li> </ul>
		推進組織の法人化(例えばNPO法人)等への移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1 望ましい推進組織のあり方</li> <li>-2 大崎市等のNPOとの関係</li> <li>-3 事務局設置の必要性</li> </ul>



# 活動との連携(みやぎ体験学習)







# 活動との連携(みやぎエコ体験プログラム)

## 13 栲生町

### 北上川・河の学校(準備中) 水と緑の環境フォーラム・ものう

☎080-1800-8268

住所:宮城県栲生郡栲生町倉坪字寺後69-1  
FAX:0225-76-1083  
代表:白石定利さん  
URL:<http://www.town.monou.miyagi.jp/>

### 北上川のイカダ下りに挑戦しないか。

- 体験内容
  - ①お風呂でイカダ作り
  - ②つくったイカダで川下り(約4時間)
  - ③カヌー
  - ④客船(30〜40人)での川下り(船賃 船門(ミニ/アマ渡河)通過)
  - ⑤水門遊覧
  - ⑥川の歴史・植物・動物などの学習
- 参加人数:20〜40名
- 実施予定:夏休み
- 費用:申し込みなど詳細は、栲生町ホームページで毎日発表



- 受け入れ体制・期間
  - 参加人数:20〜40名
  - 実施予定:夏休み
- 詳細費用
  - 費用:申し込みなど詳細は、栲生町ホームページで毎日発表



【交通・アクセス】  
●国道45号線から徒歩10分を渡ってすぐ。

## 14 石巻市

### 水環境ネット 石巻

☎0225-96-0683

住所:宮城県石巻市稲田字新金沼378-4  
FAX:0225-96-0683

### 明治時代の遺産 「運河の道」を学ぼう。

- 国の重要文化財・石井船門と北上川河の中流  
船による運河体験  
水辺の生態系(動植物)と水質の観察と調査
- 北上川の治水の実際  
農業用水、上水道(石巻地方広域圏の水源)  
工業用水の取水の実際、運河の水質調査
- 運河の秋  
サイクリングロードを利用したサイクリング・ウォーキング  
北上運河クルージング(石井船門〜船門8.0km)
- 北上川の体験  
石巻市内北上川河口から栲生郡船門まで約5キロメートルによるクルー



- クルージング  
●運河交流館  
北上川と運河の運河情報を提供する施設、見学無料
- 紅葉可能な運河  
秋前より船和室での船室による運河の様子を学び、現代にも活用できる船運調査を行い、小規模でも実現できる船運を計画中です。



【交通・アクセス】  
●石井船門から、石巻市稲田字新金沼378-4から徒歩10分、石巻駅から車で10分



- 受け入れ体制・期間
  - 10:00〜18:00
  - 7月〜10月
  - 20〜30名程度
- 詳細費用
  - バスツアー:30人乗車1台別 40,000円
  - その他の人:1人1,000円

出典)ほら、やってみよう！みやぎエコ体験プログラム 宮城県環境生活部環境政策課

	流域市町など						
	古川市	鳴子町	岩出山町	田尻町	小牛田町	涌谷町	南郷町
地場産品	ずんだラーメン 古川まごころ漬 仙台みそ	鳴子の風 りんどう ブルーベリー そば 高原大根	竹細工 凍豆腐 つと納豆	イチゴジャム 梅干し 青菜漬	初姫(りんごなし) 咲耶姫(うどん) 山の神まんじゅう 元気みそ	ほうれんそう こねぎ	イチゴ トマト バラ うすっこ(栄週もち) ハム・ソーセージ
朝市・夕市	古川八百屋市 朝採り旬の市 木曜フレッシュ市 JA古川女性部・ふれあい市 古川日曜朝市 古川十日朝市 台町マンマミーヤ		春の互市 秋の互市 池月夕市	田尻町互市(春) 田尻町互市(秋) 田尻朝市	こごた歳の市 こごた盆市 こごた朝市 道祖神市	涌谷町日曜朝市 盆の市 師走のぜいご市 蔵の市	
直売所	農産物直産所・オネスティ古川 米・コメクラブ 農産物直売所・旬の店シンフォニー ふるさとプラザ	鬼首農林産物直売所・やまが旬の市 鳴子温泉舞茸 遊木舎	こだわり農産物直売所・グリーンアップ 馬主農産物直売所・ばんつあん市		元気くん市場	くがね産直の会 農嫁の店「米・ロード」 ジャージ田尻	
観光農園		ブルーベリー観光農園	岩出山観光栗園			ののだけフルツパーク	
市民農園	桜の目ふれあい農園 やまびこ農園						
村おこしイベント等	古川里のあきまつり JA古川フェスティバル 古川美味夢楽祭り	鳴子COWニバル 親子で鳴子！春 全国こけし祭り	政宗公まつり 岩出山バルーンフェスティバル	田尻クロスカントリー大会 加護坊さくらまつり グリーン・ツーリズム祭り ジャンボ肉まつりinたじり	こごたおんべこまつり 小牛田産業文化まつり ひとめぼれマラソンin 小牛田	東北馬力大会 わくや天平桜まつり 秋の山唄全国大会	生き生き田園フェスティバル
伝統芸能・祭	米倉鹿島神社の献饞行事 保柳神楽 古川太鼓 宮袋枅取り舞	鬼首神楽 鬼ノ國心鼓会	真山神楽 大橋流謡曲	伸萌神楽 諏訪神楽 小塩神楽	関根神楽 不動堂神楽	採燈大護摩供 籠岳白山菜 山神社・どんと祭 古式獅子舞	柳友会

# 組織との連携(宮城県内の川を交流のフィールドとしているNPOなど)

名称	特定非営利活動法人 ひたかみ水の里	特定非営利活動法人 水環境ネット東北	特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会
代表者の氏名	新井 偉夫	新川 達郎	日下 均
主たる事務所の所在地	石巻市中里六丁目1番5号 :0225-96-2026	仙台市青葉区一番町一丁目15番19号 :022-723-1390	仙台市太白区長町1丁目7-32 :022-247-6522
定款に記載された目的	次世代への命の継承の根源をなす水循環を可能にする、新たなライフスタイルの創造と実践を目指し、水循環の最小単位としての流域環境の保全、改善等を通して、水循環と人の暮らしが共生できる流域連携社会の形成に寄与することを目的とする。	水環境に関わる幅広い市民(「産・官・学・野」)の交流を通して、水環境の保全と創造を図り、持続可能な社会の形成に資することを目的とする。	一級河川広瀬川及びその支派川の水環境並びに周辺自然環境の向上を図り、住み良いまちづくりとともに市民の生涯学習、子供の健全な育成の推進に寄与することを目的とする。
特筆すべき活動	子供達の河川環境への親しみを深めるため「めだかっこクラブ」を結成、「かわの学校」(カヌー遊び、魚捕り、植物採集、河川清掃等)を開催しており、その自然体験が評価され、ふるさとづくり2001(集団の部)ふるさとづくり振興奨励賞を受賞している。 この他にも、子どもサミットや北上川健康診断、環境人材育成(リバーマスターズスクール)の開催・支援等様々な活動を通じて、地域づくりや川の美化運動等の普及に努めている。地域の小学校へ総合学習支援として北上川体験を行っているほか、子ども会活動を応援している。 石井閘門の操作・管理	水環境に関する情報交換及び交流会の開催 地域水環境づくりに関する調査研究や提案活動 水環境に関する活動への支援や協力 水環境に関する調査研究、交流活動、イベント等の受託及び委託 その他、水環境の保全と創造に関する活動 「東北水環境交流会」 「水環境研究」 「広瀬川1万人委員会」開催 「東北の「川」ワークショップの共催」	「広瀬川なんでも相談室」開催 「ホタルの里づくり」(ピオトープ) ホームページ「今日の広瀬川」 「広瀬川公開講座」など定期講座 「広瀬川通信」(季刊誌)
申請受理年月日	平成11年5月6日	平成11年7月1日	平成13年1月31日
設立認証年月日	平成11年7月15日	平成11年9月29日	平成13年4月11日

# 組織との連携(宮城県内の川を交流のフィールドとしているNPOなど)

名称	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこらぶ	野蒜築港ファンクラブ
代表者の氏名	千葉 俊朗	佐藤 明嘉
主たる事務所の所在地	遠田郡田尻町蕪栗字舞岳51番地 :0229-38-1185	桃生郡鳴瀬町新東名2-6-8 :0225-88-3833
定款に記載された目的	多様な生物相と湿地の原風景が保全されている蕪栗沼の保全と自然と人間との共生関係の模索に関する事業を行い自然と人間とが共生した豊かな社会の構築に寄与することを目的とする。	野蒜築港、貞山運河に関する生涯学習の啓発、講演会等の開催、 <a href="#">小学校と連携した総合的な学習</a> への支援
特筆すべき活動	鳥類をはじめとした蕪栗沼の生物相調査や蕪栗沼の <a href="#">自然と農業、及び治水との共生を目指した活動</a> について地域を巻き込んで行っているほか、蕪栗沼と水田を活用し、沼に生息するカエル類、トンボ類、湿地性ガ類等を題材とした <a href="#">環境教育活動</a> にも取り組むなど、 <a href="#">町内の小中学校の総合学習の場</a> としても定着している。 シンポジウム「探検隊」年1回開催 ぬまっこ基金の運営	<a href="#">小学校総合学習</a> への取り組み 「川・港・子どもサミット」 「明治三大築港交流会」開催
申請受理年月日	平成12年7月31日	-
設立認証年月日	平成12年10月5日	平成12年2月

## 組織との連携(宮城県内の川を交流のフィールドとしているNPOなど)

名称	特定非営利活動法人 北上川の緑と水環境保全研究会	特定非営利活動法人 北上川・水の輝き
代表者の氏名	佐藤 治	畑山 敏郎
主たる事務所の所在地	登米郡豊里町竹ノ沢10番地の1 :0225-76-5188	宮城県石巻市中瀬5番13号 :0225-23-9180
定款に記載された目的	農業が水環境に果たす役割と環境問題を幅広い市民(産、学、官、民)との連携により研究し合い北上川流域の緑ある川辺と健全な水環境資源保全の形成に一翼を担うべく寄与することを目的とする。	北上川近隣住民に対し、北上川の環境と川文化の教育に関する事業を行い、水辺環境の保全・整備・教育・地域活性に寄与することを目的とする。
申請受理年月日	平成16年4月27日	平成16年6月25日
設立認証年月日	平成16年7月12日	平成16年9月3日

# 組織との連携(交流の達人)

交流の達人(鳴子町内) (栗駒・船形リフレッシュオアシス21宮城県企画部)	
スポーツ交流	スキー教室 上野々スキー学校 校長 上野健夫
伝統歴史交流	かぶれない漆器塗り体験 及川漆器店 及川善和 こけし絵付け体験 こけしの秀雄 大沼秀顕 こけし絵付け体験 こけしの岡仁 岡崎靖男 こけし絵付け体験 こけしの桜井 桜井昭寛 こけし絵付け体験 こけしの菅原屋 菅原和平 こけし絵付け体験 松田工房 松田忠雄 こけし絵付け体験 岩下こけし資料館 遊佐妙子 こけしづくり体験 日本こけし館 つる細工体験 ペンションリトルウッド 小林達廣
産業体験交流	ブルーベリー摘み取り体験 鳴子町ブルーベリー生産加工組合 組合長 阿部誠志
その他の交流	国内外を問わない交流事業 石の梅まちづくり創造研究会 板垣幸寿
	雄大で豊かな自然の中でのさまざまな体験 リゾートパークオニコウベ 支配人 向田晃